

<p>2011年12月1日発行</p> <p>Vol.59</p>		<p>長崎県音楽連盟事務局</p> <p>〒850-0056 長崎市恵美須町4-5 NBC第3ビル2F</p> <p>Tel.&Fax095-820-1081</p> <p>ホームページアドレス http://www.n-rond.jp メールアドレス nma@onyx.dti.ne.jp</p>
-----------------------------------	---	--



持続してこそ音楽文化

横浜市の郊外、大倉山公園の小高い丘にたたずむ記念館のホールで、毎週水曜日に休むことなく続けられていた「大倉山水曜コンサート」が、この春惜しまれつつ終了した。通算1254回のコンサートは1984年に始まり、26年間続いた。コンセプトは、「優秀だけどステージでの発表機会が中々持てない若いアーティストを紹介する」という、きわめて明快なものであった。ボランティアで運営されていた有料コンサート。ホールが指定管理者に移行することにより、開催が困難になったということだが、残念である。

音楽連盟がずっとお世話になっている「長崎北病院ロビーコンサート」、こちらは先日11月23日（水）のコンサートで213回を迎えた。毎月第4水曜日に継続して開催され、間もなく18周年を迎える。このコンサートを、笑顔とともに支えて下さっているのが、山田事務長さん。毎月のコンサート案内は、山田さんの手作り。ロビーコンサートを始めたころに比べると、紙面デザインもカラフルに、そして豪華になってきた。演奏会終了後は、すぐにホームページにステージ写真がコメントとともにアップされ、会場に行けなかった人も演奏会の雰囲気を感じることができる。これも、山田さんの手によるもの。

私自身も、ロビーコンサートがスタートした時から、時々出させていただいているので、「優秀だけど・・・」という表現はちょっと気にかかるが、常に演奏場面を求めている、という点では、横浜も長崎も変わらないのかもしれない。予算を確保した上で定期的に演奏場面を、しかも聴衆をきちんと集めて下さってロビーコンサートを実施していただいていることに対し、井上理事長をはじめ北病院関係者の皆さまに心から感謝申し上げたい。

コンサートが始まる前に、まるで自分の親しい友人を紹介するように、愛情をもって我々を紹介して下さい、ステージと客席が一体となり音楽の優しい時間が流れたときには、誰よりも一番うれしそうにされている山田事務長さん。長崎の音楽シーンをしっかりと支えて下さっているお1人である。大倉山水曜コンサート終了にあたっての座談会では、「持続してこそ音楽文化」と熱く語られていた。病院ロビーから広がる、音楽文化活動。出演者の一人として、そして連盟の運営委員長としても、選曲や編成を含め、質が保てるように一生懸命取り組みたい。これからも、山田事務長さんの笑顔に出会えるように。

（文／堀内伊吹）